

## 第17回 法人会全国女性フォーラム愛媛大会の報告

令和5年4月13日(木)に第17回法人会全国女性フォーラム愛媛大会が 愛顔咲くマドンナたちの新時代～ともに拓こう媛の国から～をキャッチフレーズに松山市で開催され、全国から女性部会員を中心に約1900名が参加されました。徳島県からは6ブロックから36名の参加があり、そのうち徳島法人会女性部会では15名が参加いたしました。

当日は天候に恵まれ、アイテム愛媛会場には、続々と女性会員が集結されました。式典会場とは別の部屋に絵はがきコンクール作品が展示され、物産展も大変盛上り、愛媛県女性部会・法人会の方々のきめ細やかな歓迎を受けました。

第1部は夏井いつきさんの「句会ライブ」でした。『俳句を作ろう！虎の巻』のプリントと投句用紙がテーブルに置かれていました。プレバトに出演されている着物姿ではなく軽快な姿で登場されると会場全員が3つのスクリーンに集中。「俳句を難しいと思っている皆さんに目から鱗のコツを教えます。」との言葉にワクワクさせられ夏井ワールドへ引き込まれていきました。俳句のタネは、自分の体験の中で「OK!」「OK?」だったことで12音を作り季語を探すという作り方。持ち時間は5分。考えているうちにすぐに回収に来られて、あっという間に終わりました。

第2部の大会式典では、主催者挨拶、来賓祝辞に続いて愛媛法人会女性部の8ブロックの活動がスクリーンで報告されました。「大会宣言」では、女性部会は税のオピニオンリーダーである法人会の一員として、租税教育など税の啓発活動と、社会貢献活動の一環として取り組んでいる「税に関する絵はがきコンクール」を更に充実させていく。また我が国では少子高齢化が進み労働人口が減少していることもあって、特に女性が社会で活躍することが求められている。一人ひとりがそれぞれの花を大きく咲かせ、新時代の明るい未来を切り拓いて行きましょう。と宣言されました。徳島法人会の今後の取り組みに大変参考になりました。

第3部は夏井いつきさんに投句した句の「講評」でした。1500の投句があり、入選の5句、特選3句が披講されました。作者の作句意図を聞かせていただきなるほどと感心してしまいました。『春の波決断はいつも一人です』が特選1位の句。4期目の部会長を引き受けた時の気持ちを、季語の春の波に気持ちを託し読まれたそうです。5分でこれほどの素晴らしい俳句が詠めることに驚き、楽しく充実感に浸りました。

第4部の懇親会では、愛媛特産品を使用したお弁当が準備され心温まるおもてなしを受けました。多分楽しい野球拳も始まり 次回の開催地の広島のパフォーマンスもあったのですが、徳島への道のりが遠く食事だけで退席いたしました。徳島法人会女性部会の結東の為に全国大会に15名もの参加をお許し頂いた愛媛・徳島法人会事務局の皆様には感謝申し上げます。

以上、とても有意義な愛媛大会でありましたことを報告させていただきます。

今後も他の法人会の良いところを吸収し、よりよい活動を目指していきたいと思っております。